

# 田子町の町章・シンボル・町民憲章・歌

## 町章

図案は田子町を示しています。故佐藤暢三氏から考案に頂きました。図案の発想になったのは当時運行されていた町営バスの車輪で、伸びゆく町、ひらけゆく町に向かって限りなく回転を続けて行って欲しいという願望が込められています。(昭和10年4月4日議決・制定)



## 町の花・町の木・町の鳥

田子町では、町の花「山ツツジ」、町の木「ナナカマド」、町の鳥「キセキレイ」の3つをシンボルとして決めました。



町の花：山ツツジ  
昭和53年11月10日制定



町の木：ナナカマド  
昭和53年11月10日制定



町の鳥：キセキレイ  
昭和55年5月21日制定

## 町民憲章

田子町民憲章は、旧田子町と旧上郷村の町村合併20周年を記念して昭和52年1月1日に制定されました。

町民憲章は、自然環境の保全、人間関係の融和をはかり老人も青年も、男も女も、政党や宗教を超越し、町民総参加で田子町を築いていく、心のよりどころとなる指針を求めるものでございます。

町民憲章は、町民全体の意思を土台にして制定されたものであり、家庭、学校、地域、職場など、町全体で、日常の実践につとめていくように推進してまいりたいと思います。

町民のみなさんの特段のご指導とご協力を賜りたいと存じます。

## 田子町民憲章

わたくしたちは、熊原の清流とみどりこき奥羽の山なみにいだかれた田子の町民です。わがふるさととは、ふるく平安の世に開けた南部藩ゆかりの歴史ある、人情ゆたかなところですよ。

わたしたちは、この郷土をこよなく愛し、誇りと自信を持って、さらに住みよく夢多い町をつくるために、町民憲章をさだめます。

1. みどり豊かな美しい町にしましょう
1. 教育と文化を高め希望にあふれる町にしましょう
1. 健康と安全に心がけ 住みよい町にしましょう
1. すすんではたらき みんながしあわせな町にしましょう
1. きまりを守り 心をあわせていきいきとした町にしましょう

(条文説明)

昭和52年1月1日制定



## 田子町民憲章顕彰碑

町制施行50周年記念（昭和53年11月10日完成）

## 田子町民憲章ふるさと賛歌

ふるさと田子への愛着を深め、連帯の気運を高めるとともに、田子町民憲章の普及と実践を促進するために田子町民憲章賛歌が昭和58年11月に完成しました。

### 田子町民憲章ふるさと賛歌 ～わがふるさと～

作詞 西村 務  
作曲 相馬光夫  
編曲 一戸民子

- 一 みどり 風 ひかり せせらぎ  
天地のめぐみは  
いのちとくらしつくるみなもと  
木々のこずえは  
青空をめざす  
あゝ みどり豊かなわがふるさと
- 二 努力 汗 誇り 安らぎ  
いにしえのおしえは  
われら導く知恵のともしび  
古い歴史は  
行く末をてらす  
あゝ 文化もかおるわがふるさと
- 三 希望 愛 笑顔 よろこび  
すこやかな心は  
明るい町をきずくいしづえ  
結ぶ心は  
しあわせをまねく  
あゝ 夢はぐくもうわがふるさと  
あゝ 夢はぐくもうわがふるさと



**パザパ**  
(女声コーラスグループ)  
昭和59年11月13日結成

「パザパ」はフランス語で「一步一步」という意味があります。